オカル

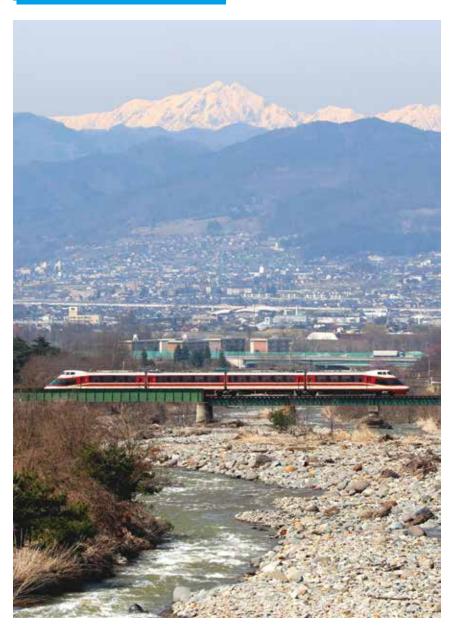
地域を見つめる経済情報誌

長野しんきん 北信地区経済動向

2021 ^{令和3年} 20 No 583

「すかい」(sky: 空)は、北信地区経済の空模様を展望しながら、経済面からとらえた身近な情報をおとどけします。

月例調査レポート



小布施町

早春の松川橋梁から 望む北アルプス

ゆけむり号と後立山連峰の鹿島槍ヶ岳。 橋梁の下を流れる松川の清流。と風流に いきたいところですが、上流に数々の鉱 山を持つこの川の水は、強酸性で魚は生 息せず、稲作にも向きません。

これを克服するため室町時代から始まった栗の栽培。「暴れ松川」の氾濫によって 出来た松川扇状地の酸性土壌は、風味豊かな「小布施栗」を産み出したそうです。

- ■長野しんきん月例調査レポート…………2
- ■企業アンケート 2021年の経営見通し ②……6
- インタビュー 変革期の経営ビジョン……8
- 北信濃 江戸時代の風景 (79) ··· 10 伊能忠敬、松代城下から下戸倉宿へ

「すかい」は長野信用金庫のホームページでカラーにてご覧いただけます 長野信用金庫 すかい



生産は6カ月連続の上昇前年同月比は17カ月ぶりの上昇

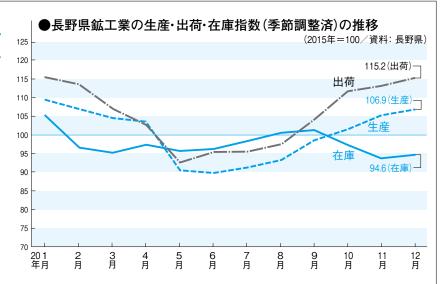
◇2020年12月の長野県鉱工業指数

(速報:季節調整済指数)

生産は106.9 (前月比+2.0%) で 6カ月連続の上昇、出荷は115.2 (同+2.0%) で5カ月連続の上昇、 在庫は94.6 (同+1.0%) で3カ月 ぶりの上昇となりました。

◇前年同月比(原指数)

生産は109.9 (前年同月比+4.0%)で17カ月ぶりの上昇、出荷は118.9 (同+5.4%)で3カ月連続の上昇、在庫は96.4 (同▲6.4%)で14カ月連続の低下となりました。



[生産] 上昇…はん用・生産用・業務用機械、情報通信機械、化学など7業種 低下…食料品、輸送機械、電気機械など10業種

[出荷] 上昇…はん用・生産用・業務用機械、その他、情報通信機械など9業種 低下…輸送機械、電気機械、電子部品・デバイスなど8業種

[在庫] 上昇…はん用・生産用・業務用機械、化学、電気機械など7業種 低下…その他、情報通信機械、食料品など9業種

月例調查

全産業の「売上高」は減少

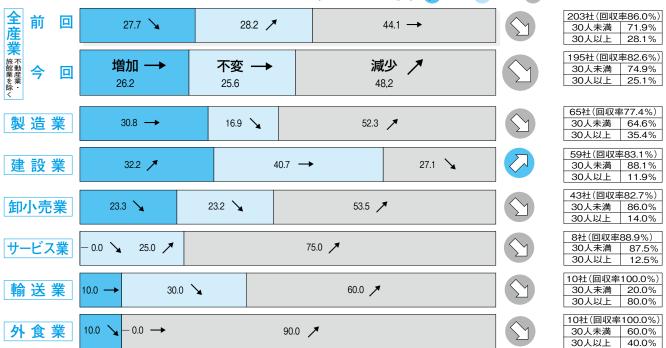
前回調査 2020年12月

◇2月調査による[北信地区の経済状況]

全産業 (不動産業・旅館業除く) の売上高前年比「増加・減少」割合は、前回に比べ「増加」割合 (26%)

が2 禁減少、「減少」割合(48%)が4 禁増加、「不変」割合(26%)は3 禁減少、全体としては減少の 状況です。

●売上高〈生産高・施工高〉前年比「増加・不変・減少」割合

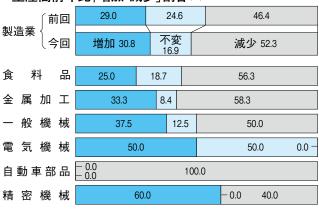


製造業食料品、金属加工品、一般機械、電気機械、自動車部品、精密機械

「生産高」金属加工・一般機械・電気機械・精密機械が増加するも、全体は減少

製造業の生産高前年比「増加・減少」割合は、前回に比べ「増加」割合(31%)が255増加、「減少」割合(52%)が6555増加、「不変」割合(17%)が855減少で、全体としては減少の状況です。

●生産高前年比「増加·減少」割合(%)



「業種別 加···金属加工·一般機械·電気機械·精密機械 少…食料品・自動車部品 [機械稼働] (前回比)稼働率 下降 上昇割合 (34%)**→** 16% 下降割合 (18%)**→** 36% [受注状況] 受注量(前回比) 下降 増加割合 (27%)**→** 20% 減少割合 (16%)**→** 32% →1.4カ月 受注残高 (1.6カ月) 「受注基調」 (前回比) 下降

(29%)

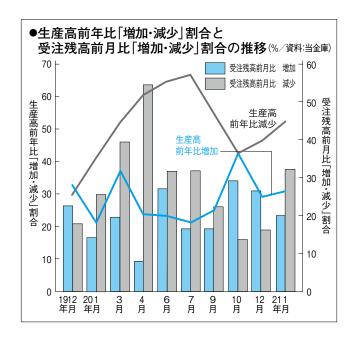
(17%)

→ 22%

→ 31%

上昇割合

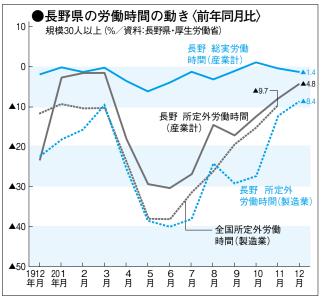
下降割合

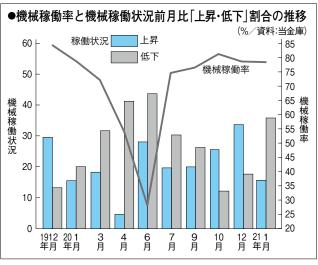


企業からのコメント

- ☆★コロナ禍で内食化が進み、個人向けの需要が伸び ているが、対照的に業務用の需要は減少気味。(みそ)
- ★今年に入っても、土産物商品の販売が低迷している。 期待したGoToトラベルも休止のままで、取引先の 企業体力が不安になる。 (農産物加工)
- ★☆国内向けスチール製品は、コロナの影響が大きく 前年比でマイナス。電子部品は復調傾向ではあるが、 力強さに欠ける。 (金属製品)
- ★半導体の供給停滞により、自動車生産は減産見通しである。2~3月にかけて、受注は2~3割減少することが予想される。 (自動車部品)

☆昨年年初の活況からコロナ禍で急速に販売が低下したが、10月頃からようやく回復の兆しが見え、今年は年初から米国の受注が増加してきた。(医療用機器)





建設業総合建設、土木工事、建築、各種設備

「施工高」総合建設は減少するも、全体は増加

概 況

建設業の**施工高**前年比「増加・減少」割合は、前回に比べ「増加」割合(32%)が7紫増加、「減少」割合(27%)が7紫減少、「不変」割合(41%)が横ばい、全体としては増加の状況です。

●施工高前年比「増加·減少」割合(%)



[業 種 別] 増 加…土木工事

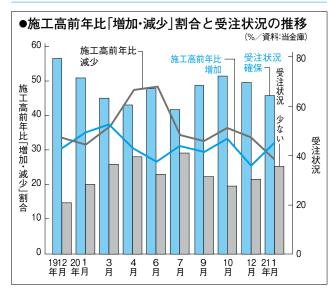
横ばい…建築・各種設備

減 少 … 総合建設

[受注状況] 受注残高(前回比) 悪化

「多い・適正 | 割合 (70%) → 64%

「少ない」割合 (31%) → 36%



企業からのコメント

- ☆★ほかの業種と違い、建設業界は目立ったコロナ禍の影響を受けていないと感じてきたが、最近になり、 じわじわと現れているように思う。 (総合建設)
- ★前月に続き物件数が少なく、業者間の安値受注が散 見される。今年から来年にかけて関東圏での物件が 徐々に出始めており、今後の営業活動がカギになる だろう。 (内装仕上)

4~1月の公共工事(東日本建設業保証取扱分)

長野県の $4\sim1$ 月の発注合計は、2.326.4億円(前年同期比+35.3%)となりました。「国」の391.8億円(同+35.5%)、「県」の759.1億円(同+38.9%)、「市町村」の688.3億円(同+10.2%)、「そのほか」の476.8億円(同+87.5%)で、すべてプラスでした。

北信地区市町村の発注合計は187.1億円(同▲6.5%)で、うち長野市は101.8億円(同▲6.1%)でした。

●建設業保証取扱分から見た長野県と北信地区市町村の 公共工事の状況(2021年1月/2020年4月~2021年1月累計) (単位=百万円/資料:東日本建設業保証㈱)

		2021年1月	前年同月比	2020年4月~2021年1月	前年同期比
	国	367	▲64.6%	39,180	35.5%
長	県	4,277	26.3%	75,911	38.9%
野	市町村	3,426	▲ 10.2%	68,826	10.2%
県	そのほか	1,128	382.3%	47,679	87.5%
	슴 計	9,198	8.6%	232,642	35.3%
北	市町村	775	▲ 47.9%	18,705	▲6.5%
信	(内長野市)	663	▲35.3%	10,183	▲6.1%

4~1月の新設住宅着工戸数

長野県の4~1月の新設住宅着工戸数は10,397戸 (前年同月比▲5.0%)でした。持家が5,678戸(同▲ 6.0%)、貸家が2,827戸(同▲16.9%)、分譲が1,630 戸(同+9.2%)、給与が262戸(同+2.811.1%)です。

北信地区の $4 \sim 1$ 月の新設住宅着工戸数は2,723 戸 (同 \triangle 13.0%) でした。持家が1,537戸 (同 \triangle 9.1%)、貸家が704戸 (同 \triangle 20.6%)、分譲が470戸 (同 \triangle 14.9%)、給与が12戸 (同1100.0%) です。

●北信地区と長野県の新設住宅着工戸数

(2021年1月/2020年4月~2021年1月累計) (資料:長野県)

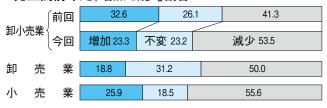
		持家	貸家	分 譲	給与	合 計
	1月	141戸	93戸	39戸	0戸	273戸
	(内長野市)	113戸	79戸	29戸	0戸	221戸
北信地区	前年同月比	36.9%	93.8%	▲15.2%		38.6%
	(内長野市)	85.2%	146.9%	▲9.4%		76.8%
	4~1月	1,537戸	704戸	470戸	12戸	2,723戸
	前年同期比	▲9.1%	▲20.6%	▲ 14.9%	1100.0%	▲ 13.0%
	1月	470戸	319戸	180戸	2戸	971戸
長野県	前年同月比	19.6%	0.9%	69.8%	皆増	19.1%
	4~1月	5,678戸	2,827戸	1,630戸	262戸	10,397戸
	前年同期比	▲6.0%	▲ 16.9%	9.2%	2,811.1%	▲ 5.0%

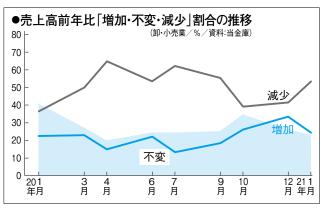
卸小売業 卸売業、小売業

「売上高」卸売・小売ともに減少

卸小売業の売上高前年比「増加・減少」割合は、 前回に比べ「増加」割合(23%)が9 背減少し、「減 少」割合(54%)が12 背増加、「不変」割合(23%)が 3 背減少し、全体として売上は減少の状況です。

●売上高前年比「増加·減少 |割合(%)





[業種別] 減少…卸売業・小売業

1月の消費者物価指数(長野市) 2015年基準=100

◇総合指数(確報値)……102.4(4カ月連続マイナス)(前月比+0.4%、前年同月比▲0,8%)

上昇…「教養娯楽」「食料」「家具・家事用品」「住居」「諸雑費」 下落…「被服及び履物 「光熱・水道 | 「交通・通信 | 「保健医療 |

◇生鮮食品を除く総合指数…102.2(4カ月連続マイナス)(前月比+0.2%、前年同月比▲0.8%)

企業からのコメント

- ☆3月の修学旅行の予約がホテルへ入り始め、若干で はあるが納入にも希望が見えてきた。 (飲食料品)
- ★昨年末から、消費の落ち込みがかなり大きくなって きている。今後は、天候も影響するだろうが、もっ と厳しい状況になるだろう。 (花鉢卸)
- ★新型コロナウイルス感染症の影響で、お客様の自宅 への営業訪問ができないうえ、イベント等の開催に よる集客も出来ず苦戦している。 (家電販売)
- ☆整備部門の売上は堅調に推移しており、車両販売も 個人の購入意欲が回復傾向にある。 (自動車販売)

サービス業サービス、輸送、外食、観光、不動産

「売上高」サービス・輸送・外食はともに減少

サービス業 売上高前年比「増加」割合は38 禁減 少の0%、「減少」割合は13 禁増加の75%、「不変」 割合は25 禁増加の25%と、売上は減少の状況です。

輸送業 売上高前年比「増加」割合は横ばいの10%、「減少」割合は10%増加の60%、「不変」割合は10%減少の30%と、売上は減少の状況。タクシーは横ばい、運輸は減少です。

外食業 売上高前年比「増加」割合は10質減少の10%、「減少」割合は10質増加の90%、「不変」割合は横ばいの0%と、売上は減少の状況です。

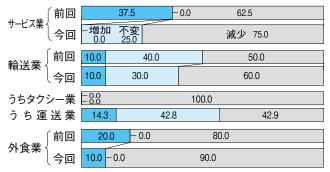
観光 (旅館) 業 入込数は平均で前月比26季の減少、前年同月比も62季の減少で、宿泊利用は伸び悩んでいます。

不動産業 需給状況は前回に比べ、「双方手控え・どちらも低調」は1455増加の64%、「引合いやや増加」は1055減少の0%でした。

企業からのコメント

- ★コロナ禍の影響に季節的要因も加わってトラックが 余り傾向。バイデン政権に代わった米国の政策が原油 価格にどんな影響を及ぼすか注視していく。(トラック)
- ★県外からの来店客はほとんどなく、地元の固定客の おかげで、何とかしのいでいる。 (そば)
- ☆★新型コロナによって人の移動が減少し、賃貸物件 の動きも少ない。郊外の店舗・事務所などの物件は 動きがある。 (不動産)

●売上高前年比「増加·減少」割合(%)



業界の市場の将来性「拡大する」5%「縮小する」34%

重点的な経営課題「人材の確保・育成」「既存事業の販路・市場拡大」 「新型コロナウイルス対策 |

アンケート 2021年の経営見通し ③ 2020年12月調査

業界の市場の将来性 「拡大する」が5%、「縮小 する | が34%、「横ばい | が43%となり、昨年に比べ 「拡大する」は+15%、「縮小する」は▲7%となって います。

重点的な経営課題 「人材の確保・育成」(45%) と「既存事業の販路・市場拡大」(37%)は昨年とほ ぼ同等ですが、3位に新しく「新型コロナウイルス 対策」(34%)が加わりました。以下「製品・サービ スの高付加価値化」(26%)、「経費削減による収益 力強化 (23%)、「新しい収益源の確立」(21%)、「設 備投資(老朽設備の更新)」(15%)、「資金調達・資 金繰り改善」(12%)となっています。

業界の市場の将来性

「横ばい」30人以上46%

「業界の市場の将来性をどのように認識してい **るか**」を聞きました。

43%の企業は「市場規模は横ばいで進む」と答え ていますが、34%の企業が「縮小する」と答え、「拡 大する は 5%に過ぎません。これは昨年に比べる と、「拡大する | が + 1 が、「横ばい | が + 2 が、「縮 小する | が▲ 7 ∜となりました。

従業員規模で見ると、30人未満は30人以上より 「拡大する」が3型低く4%、「横ばい」が4型低く 42%、「縮小する」が 3 紫低く33%です。30人以上 は30人未満より「拡大する」が3%高く7%、「横ば なっています。

業種別 全業種が「悪化」

◇4業種(前年比・全産業比)

製造業 前年比「拡大」が+154の10%、「横ばい」 が + 6 % 051%、「縮小」が11 % 021%となり、 4業種の中で最も改善しました。「拡大」は他業種 に比べ最も高く、他方「縮小」(21%)は他業種に比 べ最も低くなっています。

建設業 前年比「拡大」が▲3型の0%、「構ばい」 が+1型の49%、他方「縮小」は+1型の37%とな り、やや悪化しました。「拡大」は他業種に比べ最 も低くなっています。

卸小売業 前年比「拡大」が+5%の7%、「横ば い」が+9紫の34%、「縮小」が▲7紫の48%とな り、改善しました。「縮小」(48%)は他業種に比べ 最も高くなっています。

サービス業 前年比「拡大」は+2%の2%です が、「横ばい」は▲11%の31%、「縮小」は▲9%の 38%で、横ばいとなりました。「横ばい」(31%)は 他業種に比べ最も低くなっています。

重点的な経営課題

「人材の確保・育成 | 45%

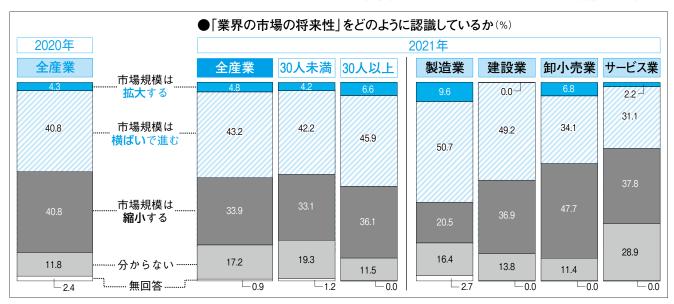
「既存事業の販路・市場拡大」37%

「新型コロナウイルス対策 | 34%

「製品・サービスの高付加価値化 | 26%

「経費削減による収益力強化 | 23%

「今後、重点的に取り組みたい経営課題は何か」



を聞きました。

昨年に比べ、新しい要素の「新型コロナウイルス対策」(34%)が3位に加わり、順位が変動しています。上位の「人材の確保・育成」(45%)が▲1紫、「既存事業の販路・市場拡大」(37%)が + 1 紫、「製品・サービスの高付加価値化」(26%)が横ばい、「経費削減による収益力強化」(23%)が▲7紫、「新しい収益源の確立」(21%)が▲5紫となっています。

従業員規模で見ると、30人以上では「製品・サービスの高付加価値化」(34%)が12%、「既存事業の販路・市場拡大」(44%)が9%、「設備投資(生産拡大や新分野進出)」(15%)が9%、「新しい事業分野への参入」(13%)が7%、「新型コロナウイルス対策」(38%)と「設備投資(老朽設備の更新)」(20%)がそれぞれ6%、30人未満より上回っています。30人未満は「人材の確保・育成」(46%)が5%、30人以上より上回っています。

業種別

「人材の確保・育成」建設65%/製造43%

「新型コロナウイルス対策」サービス53%/卸小売43% 「既存事業の販路・市場拡大」建設43%/卸小売39% 「製品・サービスの高付加価値化」製造34%/卸小売27% 「新しい収益源の確立」サービス31%/製造19% 「経費削減による収益力強化」製造25%/建設25% 「設備投資(老朽設備の更新)」製造27%

◇4業種(前年比・全産業比)

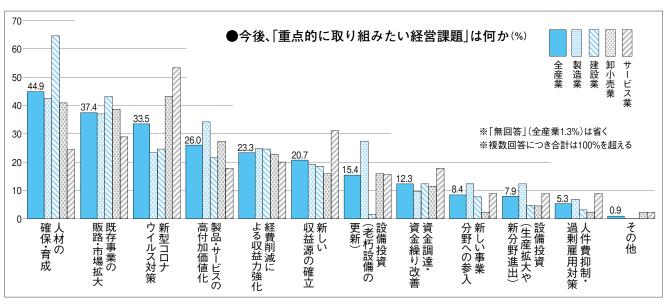
製造業 「新型コロナウイルス対策」(23%) は4 業種中最も低く、また、「既存事業の販路・市場拡 大」(37%) も3位と低いこともあって、ほかの多く の課題は、軒並み1~2位と高くなりました。「人 件費抑制・過剰雇用対策」(7%)や「資金調達・資 金繰り改善」(10%)は比較的低くなっています。

建設業 前年比で「人材の確保・育成」(65%)が +1對、「既存事業の販路・市場拡大」(43%)が+ 4對、「経費削減による収益力強化」(同率1位25%) が▲9對となっています。また「人材の確保・育成」 (65%)、「経費削減による収益力強化」(25%)は他 業種に比べ最も高くなりました。「新しい収益源 の確立」(同率2位19%)、「資金調達・資金繰り改 善」(2位12%)が高く、「設備投資」は共に低くなっています。

卸小売業 前年比で「製品・サービスの高付加価値化」(2位27%)が▲14%、「既存事業の販路・市場拡大」(2位39%)が + 5%、「新しい収益源の確立」(16%)が▲11%、「人材の確保・育成」(41%)が+14%、「経費削減による収益力強化」(23%)が▲2%、「資金調達・資金繰り改善」(3位11%)が▲3%となっています。また「設備投資(老朽設備の更新)」(16%)が▲2%、「人件費抑制・過剰雇用対策」(2%)は他業種に比べ最も低くなっています。

サービス業 「新型コロナウイルス対策」(53%)が4業種中最も高くなり、他の課題は軒並み前年比で大きくダウンしました。「人材の確保・育成」(24%)が▲23%、「経費削減による収益力強化」(20%)が▲13%、「設備投資(老朽設備の更新)」(16%)が▲7%となりました。ただし「既存事業の販路・市場拡大」(29%)と「製品・サービスの高付加価値化」(18%)は横ばい、「新しい収益源の確立」(1位31%)は+5%となっています。

◇次号は「新型コロナウイルス感染症の影響 に関するアンケートNo.3」を予定



インタビュー 変革期の経営ビジョン



地元スーパーとして"地域の食文化"への貢献を目指す

株式会社 第一スーパー 代表 大岡敏久さま

●創業の経緯についてお聞きします…

祖父の代に信濃町古間で魚屋を営業したのが始まりです。私の父が店を継いだ昭和30年代は、都市部においてスーパーマーケットの全盛期に入っていました。当時、長野市で既にスーパーマーケットを経営していた「魚力」の社長と親戚付き合いをしていた関係から、「これからはスーパーマーケットの時代だ。昔ながらの魚屋ではダメだ。長野県下の先駆けとして一緒にやろうじゃないか」と言われ決心したそうです。

そこで、信濃町柏原の小関魚店と共同出資で、1963 (昭和38) 年に「第一スーパー柏原店」をオープンし、同年に古間で経営していた魚屋を改装して2号店を開店しました。

その後、小布施や若里、東和田にも出店しま した。現在は「古間店・飯綱店・妙高店」の3店 を運営しています。

社名ですが、我が家の屋号は"大加一"で、共同出資者の名前に"一"が付いていたので"だい"と"いち"を取り、また、信濃町で一番目に出来たという意味も込めて「第一スーパー」と名付けたと聞いています。

●事業の概要についてお聞きします…

長野市内のスーパーは、商圏人口が多いのですが、郡部は限られた商圏のうえ、人口も減少し、高齢化が進んでいます。市部と同じことをやっていたのでは、売上が毎年5%ほど落ちて行ってしまいます。それを食い止めるために、新しい企画を練っています。

現在は「お買い物送迎バス」と「移動販売」を行なっていますし、「コストコフェア」も定期的に開催しています。県内にはコストコ(倉庫スタイルの会員制スーパー)がないため口コミで広がり、長野市内からも来店いただいていて、特に若い人に人気があります。出来ることは全部やってきましたが、とりわけ送迎バスなどは採算が合わず厳しいのが現状です。

しかし、送迎バスにも乗れず、買い物に行けないお客さまも結構いらっしゃいます。「バスに乗って買い物に来れば」と言う人もいますが、自宅では動けても、足腰が弱くて外出できない方もいらっしゃいます。そういう方には、移動販売車でご自宅の玄関先に車を横付けしてあげるようにしないと、食事面が不自由になってしまいます。どこに住んでいても、食べ物さえあれば生きていけます。この活動は郡部にあるスーパーの使命と考え、継続していくつもりです。

●社長になられた経緯をお聞きします…

大学卒業後、東京でほかの仕事に就いたのですが、バブル景気で東京は住みづらくなり、地元に戻って、第一スーパーへ入社しようと決めました。入社前に、長野市内の大手スーパーで2年ほど基本を学び、入社時は33歳、本部で営業部長を5年間やったあと、1991年、38歳のとき、創業者の父から社長をやるように言われて就任しました。

就任当時の経理は、電卓での手書き計算が主体でした。私は趣味でパソコンを使っていましたので、最初の仕事がコンピュータでのシステムづくりでした。バーコードが出来始めたころなので、発注やレジの仕組みなどが大きく変わった時期でした。

●コロナ禍の影響や対応をお聞きします…

総体的に"巣ごもり需要"で、どこのスーパー の売上も去年の3月ぐらいから、ほぼ1割ほど プラスになっています。

一昨年10月の台風19号で千曲川の堤防が決壊した際に、豊野地区にお店がなくなったので、一部のお客様に当店を利用していただき、売上も少し伸びました。しかし、信濃町は観光客の需要が大きく、コロナ禍の移動自粛でその分の売上が減少したので、トントンといった状況です。

夏は野尻湖から戸隠辺りの観光客が信濃町に 買い物に下りて来ます。また、妙高・戸隠・野 尻湖の辺りの夏の観光客は避暑に来る外国人も 多くインバウンド需要もありました。冬季にお いては、妙高高原のスキー場周辺は雪質も良く、 外国人には人気で、妙高店はスキー客の来店が 多くありましたが、今はゼロに近い状況で、売



古間店



飯綱店

上はかなり落ち込んでいて厳しいです。

●今後の夢や展望について…

業態もこれからどう変わるか分かりませんが、 スーパー同士の競争以外に宅配から始まってネットショッピングが、生鮮にまで波及するでしょうし、実際にその動きが出てきています。

しかし、配達コストは予想以上に高くつくので、その問題が解決しない限り宅配は難しいと思っています。

現在はコロナ禍で、将来のビジョンを見通せるような状況ではないと考えています。これからも地域にどのように貢献し、"買い物難民"をどのように救っていくか、そして来店者へのサービスをどこまで上げていくか課題は山積みですが、一つ一つ解決していかなければなりません。



妙高店

●事業の概要

設 立 1963 (昭和38) 年

資本金 2500万円

代表者 大岡 敏久

従業員 52名 (男16名・女36名) パート含む

業 務 スーパーマーケット

事業所 上水内郡信濃町大字柏原2552

●沿革

1963 (昭和38) 年 柏原店、古間店開店 1981 (昭和56) 年 牟礼店 (飯綱店) 開店

1991(平成3)年 妙高店開店

1991 (平成3)年 大岡敏久が代表取締役に就任

北信濃 江戸時代の風景

(79) 伊能忠敬、松代城下から下戸倉宿へ

長野郷土史研究会会長 **小林 一郎**



今年度は伊能忠敬の『測量日記』を読みながら、 北信濃の伊能忠敬の足跡をたどります。また伊能 忠敬が作成した「大日本沿海輿地全図」(大図)の該 当部分を紹介します。

伊能忠敬の測量隊が、享和2年(1802)10月の第 1回に引き続き、2回目に北信濃を測量したのは、 12年後の文化11年(1814)のことでした。飛騨から野麦峠(松本市奈川)を越えて信州に入った一行は、善光寺、飯山を経て、5月4日(現在の暦で 6月21日)に松代城下に宿泊しました。

伊能忠敬の『測量日記』より 5月5日(現在の暦で6月22日)

松代城下から清野村まで

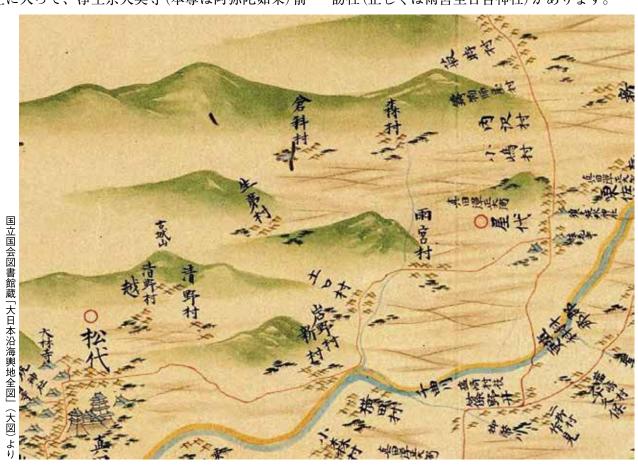
朝雨、四つ時(10時)過ぎから晴れ、曇り。六つ時(午前6時)過ぎに松代城下を出発。町内を測量。 左に入って、浄土宗大英寺(本尊は阿弥陀如来)前 から曹洞宗大林寺(本尊は釈迦如来)まで測量。

街道に戻り、石橋(2間)を渡って紺屋町、また 石橋(3間)を渡って紙屋町、さらに神田川の石橋 (3間)を渡って馬喰町に入ると、右側に浄土宗の 大真寺(正しくは大信寺)があります。

城下町の入口の木戸を出ると清野村で、右に5町ほど入った松代城内には、武田信玄の茶亭があるそうです。左6町ほどの倉骨山(鞍骨山)には清野美作入道の古城跡があります。左に1町ほどの小山(妻女山)は、川中島合戦の時上杉謙信が陣を置いた所です。ここから北25町ほどには、典厩寺の森があります。そこは武田典厩信豊(正しくは信繁)が討ち死にした所です。

岩野村から屋代宿へ

岩野村新村から土口村を通って雨宮村に入ると、 生仁川(沢山川)の土橋(4間)を渡ります。右に諏 訪社(正しくは雨宮坐日吉神社)があります。



屋代宿は矢代宿とも書きます。下横町の丁字路で屋代宿に出ると、向かい側に30間ほど入った所に真言宗の法華寺(本尊は薬師如来)があります。江戸方面に向かって、田町、高見町を通かって上横町に入るとず気を検が水神社の鳥居があります。

下横町の丁字路に戻り、 善光寺方面に向かって、人 家の切れる所まで測量。荒 町には、右に30間ほど入っ た所に天台宗の智照寺(智照 院屋代寺)があります。荒町

の本陣柿崎善左衛門方で昼休み。

ここからはすでに測量を済ませた道なので、測量はせずに、立場の寂蒔村を通って、八つ半時(午後3時)過ぎに下戸倉宿に到着しました。

「大日本沿海輿地全図 | (大図) を見る

「大日本沿海輿地全図」の、松代城下(左下)から、 屋代宿を経て寂蒔村(右上)までの部分です。下が 北で、上が南です。左下から右に向かって、千曲 川が流れています。伊能忠敬の測量隊が歩いた道 は、細い線で表されています。

松代城下

松代城下には、立派な松代城が描かれています。 松代城下の細い線は、北(下)から来て、西(右)に 折れています。この線は北国脇往還で、曲がり角 は木町交差点です。この街道は、雨天で千曲川や 犀川が増水して渡れない時に通行する場合が多か ったことから、雨降り街道などとも呼ばれました。

図を拡大して見ると、「祝神社」の手前(北)から細い線が左(東)に分かれ、「長国寺」に達しています。角を右に折れた所にも寺(大英寺)があって、その右から分かれた細い線が、「大林寺」に向かって引かれています。日記と照らし合わせると、これらは実際に伊能忠敬の一行が歩いて測量したコースであることが分かります。

清野村から雨宮村まで

松代城下を出ると、これまで直線だった街道が



屋代宿。突き当りは須々岐水神社

曲線になります。この道は伊能忠敬が測量した2 年後の文化13年(1816)に改修され、ほぼ直線の街 道となりました。

左には「清野村越」「清野村」(長野市松代町清野)があります。「清野村越」は、松井須磨子が生まれた集落です。その奥にある「古城山」は日記にある鞍骨山(798m)で、武田信玄が勢力を伸ばす以前にこの地を支配していた清野氏の要害とされています。

「岩野村新村」(長野市松代町岩野)で千曲川に近づいた街道は、左に折れ、「土口村」(千曲市土口)を経て「雨宮村」(千曲市雨宮)に入ります。

屋代宿

雨降り街道は屋代宿に至り、北国街道に丁字路 となって合流します。「法花寺」(法華寺)と「須々 岐水神社」が描かれています。

伊能忠敬の測量データ(『大日本沿海実測録』より)

松代伊勢町~屋代宿 2里4町2間(約8295m)

屋代宿~下戸倉宿 1里17町13間半(約5807m)

(1 里 = 36町、1 町 = 60間)

下戸倉宿の緯度 北緯36度30分

4月号は新シリーズで「善光寺の門前町」の予定です。

この頁は長野信用金庫のホームページでカラー にてご覧いただけます 長野信用金庫 すかい

2021年の暮らし向き ③ 生活者

●生活の悩みや不安

「新型コロナウイルス感染症 | **57%** 「家計の収入」22%「自然災害」14%

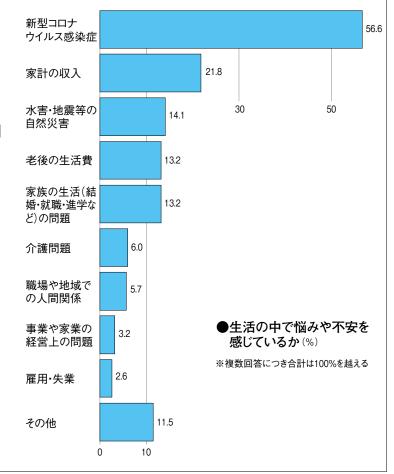
「生活の中で悩みや不安を感じている」 と答えた7割の人に、その中身を聞いた ところ、6割近い人が「新型コロナウイ ルス感染症」と答え、次いで「家計の収 入」が2割強となりました。

そのあと、「水害・地震等の自然災害」 「老後の生活費」「家族の生活(結婚・就職・進学など)の問題」が10%台となりま した。

男女別では、男性の3位は「自然災害」 ですが、女性は「老後の生活費」と「家族 の生活の問題」(同率)でした。

世代別での3位は、10~20代が「家族の 生活の問題」、30~40代が「家計の収入」 と「自然災害」(同率2位)、50代以上が 「老後の生活費」となりました。

〈当金庫・2020年12月調査〉



●みなさまの税務相談のご案内[4月]

(注)上の店名は開催場所、下の()内店名はその相談日に含まれる対象店です。

開催日	目	午 前	午 後	開催日	午 前	午 後
4月 2日	金	稲荷山支店 (屋代支店)	上 山 田 支 店 (戸倉支店・坂城支店)	4月 16日 金	権 堂 支 店 (善光寺下支店)	川 中 島 支 店 (川中島駅前支店)
6日	火	若 槻 支 店 (城 北 支 店)	東長野支店 (柳原支店)	19日 月	篠 ノ 井 支 店 (川 柳 支 店)	松 代 支 店 (更 北 支 店)
7日	水	長 池 支 店 (大豆島支店)		21日 水	大 門 町 支 店 (桜 枝 町 支 店)	飯 綱 支 店
8日	木	須 坂 支 店 (墨坂支店·太子町支店)	豊 野 支 店	23日 金	本店営業部	古 里 支 店 (吉 田 支 店)
13日	火	石 堂 支 店 (伊勢宮支店)	七 瀬 支 店 (南 支 店)	27日 火	本部	
14日	水	中野支店(小布施支店)	山ノ内支店 (飯 山 支 店)	28日 水	本部	



長野信用金庫 総合企画部

本店 〒380-8686 長野市居町 133-1 TEL 026-228-0221 代

